


# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和元年 8月19日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

|  |                        |      |    |   |
|--|------------------------|------|----|---|
| 受付番号   | 第8号                    | 質問議員 | 3番 | 和田 成功  |
| 件名   | 「D52を活用した元気なまちづくり」について |      |    |   |
| 要 旨  |                        |      |    |   |
| <p>2016年3月18日、48年の長い眠りから復活を遂げた蒸気機関車D52-70号機（以降「D52」と言う）。2017年8月26日ふるさと交流センター2階には山北町鉄道資料館もオープンした。ボランティアの皆さんが説明し、来町者へのPRもしている。民間ではD52関連グッズ開発販売・D52軌道延伸の募金活動などいろいろな活動をしている現状がある。</p> <p>また、唯一動くD52の御殿場線への乗り入れには、多くの問題や課題があると同時に地域振興の期待も多く、町民の夢でもある。この事が可能になれば山北駅周辺及び御殿場線沿線地域も賑わい、経済効果などが期待される。「D52を活用した元気なまちづくり」を推進している当町としても充分検討する価値があると考え質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 山北町の観光資源の1つでもある「唯一動くD52」や山北町鉄道資料館などによる観光入込客・観光消費額など、山北駅周辺の具体的な活性化状況は、どうなっているのか。</li><li>2) D52軌道延伸計画が具体的に見えていない、現在の進捗状況は。</li><li>3) D52の整備運行において、専門的な業務委託であると思うが、今後も継続的な委託が可能なのか。また、定期的に整備運行を行うにあたって、運転や整備を担う人材の安定した確保が必要であると聞いている。町の考えは。</li><li>4) 御殿場線へのD52の乗り入れには、町民も相当関心を持っている。唯一動くD52があり、「D52を活用した元気なまちづくり」を推進するには、将来的に御殿場線への乗り入れまで視野に入れた調査・研究を進めていくべきと思うがどうか。</li></ol> |                        |      |    |   |